



Visual Industry 映像産業振興機構  
Promotion Organization

2006年7月吉日

各位

経済産業省委託事業 コンテンツ人材育成総合プログラム

## 「インターンシップ」実施について

～企業、教育機関、学生の3者の架け橋に

特定非営利活動法人 映像産業振興機構(VIPO)は、映像に関する幅広い分野を対象にしたインターンシップを昨年に引き続き今年も実施します。

本インターンシップは、経済産業省より受託した『コンテンツ人材育成総合プログラム』の一環であり、今年は「職能別三方得インターンシップ」と「プロデューサー密着インターンシップ」とに分かれます。

「職能別三方得インターンシップ」は映画、テレビ、音楽、アニメ、ゲームなどの映像コンテンツ教育を受けている学生を対象に行います。学生をインターンとして製作現場に派遣し、実体験させることで、よりニーズに即した人材を育てることが目的です。インターン対象企画は短編(1時間以内が目処、テレビ番組なども含む)であり、作品制作の準備段階から完成までの一連の流れを短期間で体験できるようになっています。

「プロデューサー密着(かばん持ち)インターンシップ」は映像コンテンツ教育に限定せず広く高等教育を受けている学生を対象とします。広い視野をもって映像コンテンツ産業をとらえてもらい、よりプロデューサー的な能力を育ててもらうことを目的としています。

VIPOでは教育機関から学生の推薦を求める一方で、企業からインターン受け入れ可能な企画の募集を行います。応募企画は外部識者(インターン推進委員会を設置)が審査・選定を行います。その後面接などを通じて、条件の合う企業と学生をマッチングさせていきます。また、学生には事前にオリエンテーションを行い、製作現場における規律などについてレクチャーした後、企業に派遣します。

学生および企画の募集は2006年7月より随時。

特定非営利活動法人 映像産業振興機構(VIPO) 担当:高取、野中、鈴木

〒104-0045 中央区築地4-1-1 東劇ビル 8F

03-3543-7531 FAX03-3543-7533 E-mail: info@vipo.or.jp